

図書館だより

休館日…12日(火)・毎週月曜日

臨時休館日(蔵書点検)…1日(金)～6日(水)

★蔵書点検による臨時休館

蔵書点検では、図書館にある蔵書約26万冊のほかに、雑誌や視聴覚資料を所蔵データと照合させ、資料の状態を調査し、整理します。この期間、蔵書データを固定しておかなければならないため、貸出・返却・新着資料の受け入れ作業はできません。

新鮮で魅力ある蔵書構成を維持し、利用者の皆様がお求めの資料を正しく迅速に提供するための必要な作業です。休館中のご不便をおかけしますが、ご理解をお願いします。

★おはなし会(八日市場図書館)

9日、16日、23日(土)14時から約30分間

問 八日市場図書館 ☎73-3746 (17時まで)

★ドリームキッズ(のさか図書館)

23日(土)10時30分～

問 若林 ☎67-5965

寄付(2万円以上)

●社会福祉協議会へ

銚子商工信用組合
信友会様より …30,000円

匿名の方より …90,670円

匿名の方より …21,105円

市政の窓

No.30



正月はサッカー、ラグビー、駅伝、卓球など日本一を決めるスポーツ大会が数多く開催されます。そんな中、八日市場ドームで千葉県高校バスケットボール新人大会の開催を知り、県大会に対応できる施設だという存在感を持ちながら観戦。満場の応援団の熱き声援の中、迫力とスピード感ある素晴らしい試合を見てみると、なぜか50年前の自分がインターハイや国体出場を目指し試合に挑んでいた頃を懐かしく思い出しました。バ

スケという攻防の激しいチームプレイにより点を取り合うゲームの中で監督が熱心にアドバイスする姿を見て、ふと大阪の桜宮高校のことが頭をよぎりました。体罰や暴力は決して許されることではありません。私の学生時代の部活は個人競技であったことからか体罰や暴力はありませんでした。文科省の教育指導では、いかなる場合も体罰は厳禁であります。テレビ中継などを見ると団体競技の優勝インタビューでは一番先に監督にマイクが向けられ「生徒に恵まれ、生徒たちの力

いじめや体罰のない環境を

によって優勝できた。私は幸せ者です」と異口同音の答えを聞くたびに生徒も指導者も勝利至上主義への思いが強すぎると体罰まで発展してしまうケースが生ずるのではないかと考えます。今や学校教育の環境は、子ども同士の「いじめ」、部活動の「体罰、暴力」など社会全体で考えなければならぬ難しい山積みし、私たちも絶えず意識を持って、取り組まなくてはならない課題であると考えています。高校バスケット大会の翌日は小中学生が数多く参加し800名の選手による「健康マラソン大会」が明日の活力ある匝瑳市づくりに向け盛大に開催されました。

匝瑳市長 太田安規

文芸コーナー

短歌

土屋 耕一 推薦

海青し波立つ岩にすくと立つ大吠埼の白き灯台

八日市場イ 椎名 昭雄

ゆるやかに雲の流るる青空を倦かず見ており小春日の縁

八日市場ハ 太田 玲子

よかつぱ祭り神輿の後に手を広げ生徒ら守る息子の姿見ゆ

時曾根 南波 鹿子

兄逝きて十三年はつと早し裏山に立ち幼なき日思う

上谷中 太田 勇

ロシヤへと研鑽に行き帰国せる女孫パソコン映像見せて語りぬ

椿 日色 和江

年毎に事なきことを祈りつつ限りある世の記録を残す

山 桑 佐藤 泰子

新年も我の介護する息子に感謝しながらその世話になる

椿 遠藤 泰子

川口 城司 推薦

職人の背伸びして刈る槇の堀自動鋏の音軽やかに

栢 田 渡辺 重雄

霜柱踏みて庭畑の分葱摘む朝餉の納豆に添へて食むべく

野 手 石田 秀子

吹雪舞う梢にしばし睥睨の鷹急降下獲物くわえる

野 手 佐藤 晃子

巳の年ぞくねり歩みに凶を避け吉に向いて進み行きたし

今 泉 小川みさ子

俳句

西野 棠雨 推薦

初大師香煙すくひ母しのぶ

蕪 里 山崎 仲

吹き晴れて没日に浮かぶ初筑波

登 戸 伊藤 さく

分村のなぞ

高野を歩く

匝瑳探訪

-81-



西高野の庚申塔

笹曽根集落の会所と小堂のある場所が、1795年の記録に「笹曽根村 寛寿院」と書かれた寺跡とみられます。また、隣の八坂神社の1857年に奉納された手洗石にも「笹曽根郷」とあります。

「コウヤ」という地名は、「荒地を新たに興す」との解釈から中世末から近世初めに開墾された土地や集落に付けられ、「高野」「荒野」「興野」などと表記されるといいます。

国道126号線飯倉交差点を南に県道45号線を下ると、高野区の「笹曽根」「中高野」「戸田」の3つの集落があります。

江戸時代の初めに高野村の村域、村名や支配者が決まったと考えられますが、少ない資料をたどりますと、集落名が村名と混在して使われていることがわかります。

戸田集落には薬師堂があり、1795年の記録には「戸田村修徳院」とあり、稲荷神社近くの1782年の庚申塔にも「戸田村」と刻まれています。笹曽根と戸田の両集落の間にあるのが「中高野」集落です。中高野というのは通称名で、小字名は東です。これに隣接して現在は横芝光町域の行政区として「西高野」区があります。中高野と西高野双方に寺跡があり、1795年の記録にある「高野村東光寺」がどちらなのかはわかりません。

40年ほど前から疑問に感じていたことは、西高野が江戸時代には高野村に含まれ、明治のいつの時に分村したのではないかということです。明治22年(1889年)の

最初の町村合併の際に、現在の県道45号線を境に分村したのではないかと想定が考えられます。しかし、合併して新村となった須賀村と東陽村(現在は横芝光町)の当時の記録を調べても判明しません。西高野が江戸時代から宮川村に含まれていたとも考えにくく、県道の敷設が分村のきっかけになったのかもしれない。

西高野・共同墓地側にある1788年に造立された庚申塔には「高野村」とあり、3人の世話人の名が刻まれています。区内に残る10数基の江戸時代の石造物のうち説明の手がかりはこれと、中高野、西高野の両集落をさすとみられる「両郷中」と書かれた石の宮だけです。

高野村の分村を先入観を持って考えることは先走りかもしれません。いくつかはなぞを解きたいものです。

問 秘書課広報広聴班

☎ 73・0080

正月の角帯簾のごとく巻き陽を受けて花のごとくに初雀一膳の七種粥に野の息吹健康な文字踊らせて初硯梵鐘の余韻のままに初詣初孫に優るものなし宝ぶね

八日市場イ 菅谷たけし
若潮町 光瀬甲江子
横須賀 岩井 やす
横須賀 吉野 ヨシ
大浦 江波戸廣子
上谷中 伊橋 勝利

傘寿われおせちは腕に覚えあり春時雨急いで海まで歩こうか初俳句会の笑顔によき年を

栢田 伊藤 定子
堀川 高野 操
栢田 加瀬 潔子

川柳

高梨 果宝 推薦

新調の服きごちない初詣新年の誓いいつでも今年こそ政権が代わり新たな道期待

長谷 石毛惣一郎
飯高 林 サダ子
八日市場ホ 菱木 静枝

あたらしい風も吹くだる新政治整形医噛いが止まらない長寿父祖の地の墓城に立つて初日の出待っていた孫誕生に湧く家族故郷を捨てて羽撃く満二十歳

八日市場ホ 鎌形ミツエ
八日市場イ 河野十九人
春海 久米 喃喋
八日市場イ 常世田やす子
八日市場イ 鈴木十世志

川口 城司 推薦

投票所必ず置くべき車椅子

川辺 加瀬きよ子

あて先：匝瑳市秘書課広報広聴班

〒289-2198
匝瑳市八日市場ハ793番地2
☎ 73・0080 FAX 72・1114